

2018年度第38期大雪山講座「ひぐま大学」講座一覧

項目	実施	名称	主な講座内容・ 講座ルート・ 行動時間帯・ 登山時間距離	学習
入学式	5月20日(日)	第38期入学式	<p>▶内容…入学式(ひぐま大学の概要と歩み、フィールド講座と室内セミナーの実施要領、参加申し込みと費用の支払い、紀要の説明) その他(スタッフ紹介、顔写真の撮影)</p> <p>▶学習…安全登山の心得(装備、基礎技術、事故防止など) 室内セミナー(6月の第1講座)</p>	
			<p>時間帯 14:00~17:00 会場 神楽公民館</p>	
第1講座	6月3日(日)	鬼斗牛山	<p>▶見所…突哨山の北に位置する別名、三角山。木々の芽吹きが美しい。スプリング・エフェメラルの広がる知られざる山。山頂からの大雪連峰や眼下の田野は一望に値する。雑木林の成り立ちと不思議を学びます。</p> <p>▶行程…旭川=東鷹栖7選21号~林道コース~鬼斗牛山(379.3m)~散策路コース~登山口<<周回>></p>	
			<p>時間帯 8:30~15:00 登山 約6km・約3時間</p>	
第2講座	6月24日(日)	原始ヶ原	<p>▶見所…富良野岳の南麓に広がる中・高層湿原。北海道を代表する山地湿原で、アカエゾマツと湿原がモザイク状に広がる、静寂この上ない別天地。湿原の成り立ちと湿原植物について学びます。</p> <p>▶行程…旭川=ニングルの森~天使の泉~広原の滝~原始ヶ原(1045m)<<往復>></p>	
			<p>時間帯 6:00~17:00 登山 約5km・約4時間</p>	
第3講座	7月22日(日)	赤岳・緑岳縦走	<p>▶見所…大雪山の花苑を連ねるゴールデン・コース。大雪山を代表する高山植物の大群落が次々と登場します。ダイナミックなスケールの景観も見どころです。大雪山の成り立ちと周氷河地形について学びます。</p> <p>▶行程…旭川=銀泉台~赤岳(2078.0m)~小泉岳(2158m)~緑岳(2019.5m)~高原温泉<<縦走>></p>	
			<p>時間帯 5:00~19:00 登山 約10km・約6時間</p>	
特別講座	8月26日(日)	富良野西岳	<p>▶見所…見る角度によって、大きく姿を変える気になる山。山頂から布部岳を介して眺める芦別岳が美しい。イブキジャコウソウやオニクなど珍しい植物も。芦別・夕張山地、富良野盆地の生い立ちについて学びます。</p> <p>▶行程…旭川=富良野スキー場~ロープウェイ~北の峰(1084m)~富良野西岳(1330.9m)<<往復>></p>	
			<p>時間帯 6:00~17:00 登山 約6km・約4時間</p>	
第4講座	9月16日	三峰山	<p>▶見所…いまなお活発な火山活動を繰り返し広げる十勝岳火山。その活動が作り上げたダイナミックな地形を目の当たりにしながら、十勝火山の成り立ちとその活動について学びます。三峰山からの眺めは絶景の一言。</p> <p>▶行程…旭川=十勝岳温泉~上富良野岳(1893m)~三峰山(1866m)~富良野岳肩~十勝岳温泉<<縦走>></p>	
			<p>時間帯 5:00~18:00 登山 約11km・約7時間</p>	

修学旅行	10月13・14日	釧路湿原	<p>▶見所…日本最大の低層湿原で、ラムサール条約による国際保護湿地の釧路湿原。根釧原野の一角をなすスケールの大きな湿原の中で、数千年にわたって形成された湿原の生い立ちと成り立ちを学びます。</p> <p>▶行程…旭川＝足寄＝釧路湿原(コッタロ・シラルト沼・塘路湖・達古武沼・釧路川・北斗)《周遊・一泊》</p>		10月10日(水)
			<p>時間帯 6:00～19:00</p> <p>登山 約3km・約3時間</p>		
夏山を語る集い	11月7日(水)	夏山を語る	<p>▶内容…夏の講座が終了したところで、それまでの講座のスライド等を見ながら、夏山の反省と意見交換会を行います。お弁当やお酒も出て受講者・スタッフの親睦会も兼ねています。講座で大変だったこと、改善してほしいこと、次年度の講座の要望など、自由に語り合う集いです。</p>		2月13日(水)
			<p>時間帯 18:00～21:00</p> <p>会場 神楽公民館</p>		
第5講座	2月17日(日)	江丹別近郊の山	<p>▶見所…日本の最低気温を記録した旭川の気象を、いまに伝える江丹別。ダイヤモンドダストが舞う美しい江丹別近郊の山々を、スノーシューを履いて訪ねます。輝く雪面でアニマルトラッキングを楽しみます。樹氷が周りを包み、遠くに大雪山も見られる別世界です。</p> <p>▶行程…旭川＝江丹別～湯内トンネル～上江丹別山(605m)《往復》</p>		2月13日(水)
			<p>時間帯 8:00～17:00</p> <p>登山 約8.5km・約7時間</p>		
卒業式	3月9日(土)	卒業・修了	<p>▶内容…卒業式(卒業証書・修了証書・特別卒業証書・皆勤賞の授与、卒業生・来賓メッセージ) 祝賀会(ミニ演奏会、祝賀会、講座スライド、オークション、メッセージ、校歌斉唱)</p> <p>▶紀要…「カムイミントラ」第38号発行</p>		2月13日(水)
			<p>時間帯 17:30～21:00</p> <p>会場 扇松園(高砂台)</p>		
開講の趣旨	<p>大雪山講座「ひぐま大学」は、大雪山系を主なフィールドに、四季を通じて実施される市民のための自然観察講座です。北海道の高峰が集まる大雪山国立公園の山々を登って、大自然の成り立ちや営み、そこに生きる動植物や地形などについて学び、このかけがえのない恵み豊かな自然をよりよい姿で次世代にひきつぐことを願って開かれています。</p> <p>開講から37年が経ち、受講者数はすでに2000名(延べ)を超えました。素晴らしい自然とすてきな人々との感動的な出会いを求めて、たくさんの皆さんが参加して下さいを願っています。</p>				
実施要領	<p>【1】講座は2年制で、毎年フィールド講座3講座以上の出席が必要です。1年で修了、2年で卒業です。</p> <p>【2】講座には登山経験のあるスタッフが同行し安全を期しますが、原則として登山行動は自己責任です。</p> <p>【3】室内セミナーは、フィールド講座の説明と事前学習を行います。学習は知人・友人・家族も参加できます(資料を希望する場合は資料代が必要です)。会場は神楽公民館(神楽3の6)です。</p> <p>【4】現地までの交通は、参加人数に応じて手段が変わります。参加者は、傷害保険が適用されます。</p> <p>【5】入学の申し込み・申込金6000円(テキスト代・紀要代・運営経費等)は、新規・継続いずれの場合も毎年必要です。</p> <p>【6】フィールド講座の参加費(交通費等)は、概ね一講座5000円～10000円(修学旅行や特別講座は別途)です。</p> <p>【7】修学旅行と特別講座は、聴講生を募集(参加費は2000円高)します。</p> <p>【8】講座の出欠は、年度始めの講座を除いて一つ前の講座の室内セミナーのときに確定します。</p> <p>【9】参加費の支払いは、室内セミナーの時にお願いします(4日前までのキャンセルは半額返却)。</p> <p>【10】安全管理のため、入学時に健康等に関する問診票の提出をお願いします(使用・管理は厳守)。</p> <p>【11】卒業後も繰り返し入学することができます。</p>				